

街look甲原

街あるつく田原
令和2年11月15日

第52号

特別な1年に特別な想いのあかりを…

田原中学校有志「たはランティア」協力 まちなか竹あかり事業
Wishing for the light〜光に願いを込めて〜



●田原中学校生徒も参画

「たはランティア」とは、田原中学校の有志の生徒達が地域貢献のために活動するボランティアクラブで、本年度からまちなか賑わいづくり実行委員会とともに、「まちなか竹あかり事業」に取り組んでいます。

「まちなか竹あかり」は、地元の竹林から切り出した孟宗竹(もしくしちく)に、たはラ



ンティアメンバーらが考えたオリジナルのデザイン図案を基に自ら穴をあけて仕上げていきます。メンバーのほとんどがドリルを使った穴あけは初めて。慣れないドリル作業に、力強く握る手を休めながら真剣に進める様子がとても印象的でした。

仕上がった「まちなか竹あかり」にはLEDライトを取り付けて12月12日(土)夕方4時30分から「まちなか竹

あかり点灯イベント」として開催されるお披露目式にて、三河田原駅前の駅前広場に設置します。本年度は、『新型コロナウイルス終息祈願』をテーマに同時開催されるまちなかイルミネーションとともに、田原のまちなかの冬を光のオブジェで彩ります(12月12日(土)〜2021年1月5日(火)まで設置予定)。

●来年度以降も発展・継続

「まちなか竹あかり事業」は、今回のイベントを皮切りに継続・発展させていきます。今後は、田原市博物館や中心市街地の店舗・住宅の軒先など設置先を増やしていく予定で、新型コロナウイルスで賑わいが停滞しているまちなかに元気の光を灯していきます。

まちなか
竹あかり点灯イベント
12月12日(土)夕方4時30分～
お披露目式開催

会場 三河田原駅前広場

10/31[±]

まちなかハロウィンウォーク&ランマーケット

きて♪みて♪であい♪たのしむ日♪

●主催：あつまるタウン田原・田原駅前らんマーケット実行委員会



昨年、好評をいただいた「まちなかハロウィンウォーク」が「ランマーケット」と同じ日に開催されました。午前11時からスタートした「ランマーケット」ではいろいろな作家さんのアクセサリーやバッグ、雑貨などの作品販売のほか、木工細工、キャンドル、ジオラマやアクセサリーのワークショップ、他にもバローンアートパフォーマンスも開催され、多くの方が普段とは違う買い物や体験を楽しまれました。

また、お昼の1時スタートの「まちなかハロウィンウォーク」は開始前から参加希望の行列ができるほどの大盛況。街なかには仮装した小さな参加者が溢れ、合い言葉の「トリックオアトリート」をお店の人に伝え、お菓子をもらいながら、街なかの12店舗をスタンプリナー形式で回りました。

仮装して♪まちなかハロウィンウォーク&ランマーケットの楽しいイベント



開催場所



LaLaGran

10/25[㊤]

いこうよ! たはら LaLaGranマルシェ 田原ブランドの魅力再発見

次回：11/22[㊤] 開催予定

●主催：「いこうよ! たはら」実行委員会



今回のマルシェは、地元で活躍する生産者さんや加工業者さんをはじめ、人気グルメのお店まで15店舗を集めて開催されました。

穏やかな秋晴れに恵まれた会場では、野菜、豚肉、魚介類、フルーツ、スイーツ、パン、海苔、マフィンやお馴染みのだんごなどが並び、地元グルメを堪能しました。

マルシェ開始から1時間を過ぎたころには売り切れ完売のお店もたくさんあって、盛り上がりを感じる LaLaGran マルシェとなりました。

ルメを求める家族連れや若いカップルのお客様がたくさん訪れました。久しぶりのイベントとあって、どのお店も行列ができるほどの大盛況で、マルシェ開始から1時間を過ぎたころには売り切れ完売のお店もたくさんあって、盛り上がりを感じる LaLaGran マルシェとなりました。

「食欲の秋」人気のグルメイベント



田原の街なかにはいつばいの元気を! 秋のイベントが開催されました!

田原の冬、はじまるよ。イルミネーションスタート!

11月7日(土) * 点灯式開催

田原の街なかには冬の訪れを知らせる「イルミネーション点灯式」が11月7日(土)セントファースンセンターコートで開催されました。今年も新型コロナウイルスが早く消滅するようにとの願いを込めての点灯として、感染症対策に十分配慮した上で、お昼の2時〜夕方6時まで、福江中学校と田原中学校の吹奏楽部の演奏、地元で活躍するバンド「フストロット」などの演奏を楽しみました。イルミネーションは点灯式が行われたセントファースンの他「中央広場」「ラグラ」「三河田原駅前広場」に設置され、来年1月17日(日)までの毎日夕方4時30分〜夜10時まで点灯されます。また、12月12日から先見で紹介の「竹あかり」が三河田原駅前広場に設置される予定もあり、よりイルミネーションを楽しめるのでは?ぜひ、冬の散歩にイルミネーションで彩られた冬の街なかへお出かけください。



まち歩きタネ

『手筒花壇』ご存知ですか?



田原中部地区景観まちづくり検討会とまちなか賑わいづくり実行委員会の共同事業、オリジナル「手筒花壇」が、8月29日(土)に街なか設置されました。オリジナル「手筒花壇」とは、田原祭りで使用済みの手筒花火を活用し制作されたもので、手筒花火のご祈禱を済ませた上で花壇にリメイク。田原市街地から田原城跡へ向かう歴史ウォーキングトレイル沿道、セントファースンとその周辺の店舗や軒先の30カ所に設置されています。

本年は新型コロナウイルス感染症の影響で田原祭りが中止になりましたが、こんな時だからこそ街なかを飾られた「手筒花壇」から地域の活力、一体感を感じていただければと思います。

晴れの日はお散歩がてら「手筒花壇」の花々を探しに、街なか散歩をしてみませんか。

チャレンジ、模索して 地域に愛される本屋さんを目指して…

豊川堂 セントファーレ田原店 店長 **鈴木 庸乃さん**



豊川堂セントファーレ田原店の店長鈴木庸乃さんは、豊橋生まれの豊橋育ち。高校卒業後、豊川堂に就職され、本店、カルミア店、アピタ店、田原店と色々な店舗で経験を積み、昨年より田原店店長として勤務しています。

■豊川堂の歴史

豊川堂は明治7年豊橋で創業

住 田原市田原町萱町1番地
セントファーレ 1階
電 0531-22-0159
fax 0531-24-4088
営 9:00~20:00
(コロナのため時短営業中)
休 年中無休
P セントファーレ共用
HP <http://www.housendou.com>



の老舗本屋で創業当時より学校の教科書を取り扱い店舗販売と学校販売の2つの柱で営業してきました。田原にお店を開店したのは、昭和38年頃で、何度か移転の後、平成16年7月にセントファーレ1階に開店しました。

■様々な取扱商品へ変化

鈴木さんの入社当時は書籍だけで十分売上が確保できたため、本みの販売でしたが、書店業界の売上は平成10年頃から年々落ち込み、田原店でも平成24年からは文具も扱うようになりました。

その後も雑誌の売り上げ低迷の影響で、休刊していく雑誌も増え、その上、パソコン・タブレット・スマ

ホで雑誌やコミック等読める時代にもなり、益々厳しい状況となりました。そこで、文具に加えて、知育玩具、電子書籍端末、雑貨や食品まで扱うようになりました。



■コロナ禍の状況

今年2月終わり頃から、新型コロナウイルス感染症対策として学校が突然休校となったため、特に小学生の保護者の方々からの学習ドリルの需要が増加しました。大人の方々もステイホームの影響でクロスワードパズルや大人のぬり絵、コミックのまとめ買い等、普段来店されたことがないお客様も多数お見えになりました。

■今後の課題

原点は地域に必要なとされるリアル書店（本屋）ですので、どうやって維持し、残していくかが課題です。取扱商品がただ増えただけでは売り上げは伸びません。コロナ禍の生活様式の変化で新たな需要も生まれました。これを一過性で終わることなく継続的に続けるためには、豊富な知識や丁寧な接客、お客様の需要にあつた新たな商品展示等も必要だと思われれます。

■店長として

最後に鈴木店長より「理想の店にするためにいろいろなことチャレンジし模索して地域に愛される本屋さんを目指して日々頑張ります」と力強いお言葉を頂きました。

